

1 総合運転試験に関するご案内事項

本資料は、本年10月に予定している第7次NACCS更改に向けて実施する総合運転試験に関する内容をまとめたものです。

第6次NACCSは本年10月の更改日(10月12日予定)に第7次NACCSにデータを移行したのちサービス終了となります。より円滑に第7次NACCSへの更改を迎えていただくため、本年7月から10月にかけて本番と同様の環境にて総合運転試験を実施いたします。

パッケージソフトをご利用のお客様は、総合運転試験前に第7次NACCSへの接続環境を整えていただき、NACCSのパッケージソフトの操作を総合運転試験期間中に習熟していただくことを目的としています。また、WebNACCSをご利用のお客様も接続環境を整え第7次NACCSのインターフェースに慣れていただくことを目的としています。

自社システム※をご利用のお客様につきましては、本番同様の環境にて接続をしていただくことで、接続試験からさらに深度のある自社システムとの連動試験を実施いただくことが可能と考えております。

いずれのお客様におかれましても、10月の更改時にスムーズな利用開始を迎えて頂けますよう、総合運転試験への参加をお願いできればと存じます。

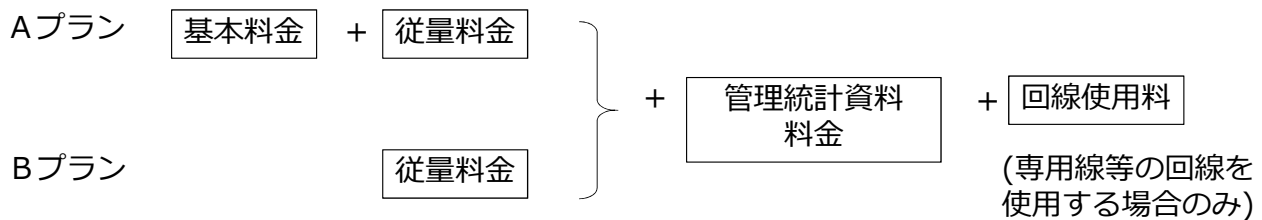
※NACCSを利用するためのプログラムを自社で開発又は導入し、NACCS専用回線で自社のサーバとNACCSを接続している(主にNACCSセンターが提供するパッケージソフトやWebNACCSを利用していない)一部のお客様システムを指す。

第7次NACCSの利用料金について

- ・現行NACCSの既存業務の利用料金については、近時の利用状況等を勘案し、一部の業務を引き下げます。引下げ対象業務については下段を参照してください。なお、記載にない既存業務は、現在提供中の単価のまま変更はございません。第7次NACCSからの新規業務を含む詳細につきましては、NACCS掲示板に掲載しているシステム利用規程によりご確認ください。
- ・第7次NACCSからの新規業務のうち、貨物状況通知サービスの利用料金は下段を参照してください。

(参考)次期利用料金の概要

現行と同様、Aプラン又はBプランを選択可能



[現行NACCSの既存業務のうち利用料金の引き下げを行う業務]

(航空)

業 務 名	業務コード	変更前		変更後	
		Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
輸入申告事項登録	IDA	12円	14円	10円	12円
輸入申告変更事項登録	IDA01	12円	14円	10円	12円
混載貨物確認情報登録	HPK	12円	14円	10円	12円
搬出確認登録	OUT	12円	14円	10円	12円

[第7次NACCSにおける貨物状況通知サービスの利用料金]

(海上)

業 務 名	業務コード	単価
貨物状況通知予約登録	CSN	8円
貨物状況通知	CSN01	15円
貨物状況通知予約呼出し	CSN11	8円

(航空)

業 務 名	業務コード	単価
貨物状況通知予約登録	CSN	4円
貨物状況通知	CSN01	7円
貨物状況通知予約呼出し	CSN11	4円

- ・NACCS法第9条第2項の規定に基づく目的達成業務として、2025年3月27日に財務大臣認可を取得しました。
- ・料金プランに関わらず、同じ単価となります。

第7次NACCSの更改予定日

現時点で第7次NACCSの稼働開始日は、以下のとおり予定しております。
最終的には今後実施する総合運転試験等の実施結果を見極めたうえで決定します。

稼働開始日(予定)
10月12日(日) 05:00

第6次NACCSから第7次NACCSへのデータ移行に伴うNACCS停止時間
2025年10月11日(土) 23:15～10月12日(日) 05:00

1-4 第7次NACCS更改までのスケジュール

	2025年						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
説明会		総合運転試験説明会				移行説明会	10/12(日)
総合運転試験	第6次NACCS						
				第7次NACCS (総合運転試験環境)			
		フェーズ1	7/7(月)～7/18(金)				
		フェーズ2	7/28(月)～8/12(火)				
		フェーズ3	8/27(水)～9/12(金)				
		フェーズ4	10/6(月)～10/8(水)				

総合運転試験は基本的にNACCSを利用するすべての利用者を対象に実施します。
試験実施の際は、申込みの必要なく参加が可能です。

対象者

(1)民間利用者

航空会社、航空貨物代理店、通関業、機用品業、混載業、保税蔵置場、損害保険会社、船会社、船舶代理店、CY、バンプール、輸出入者(外為法関連業務利用含む)、NVOCC、海貨業、納付受託者、汎用申請者

(2)関係行政機関

税関、厚生労働省(検疫所(食品、人・航空)、医薬)、動物検疫所、植物防疫所、
外為法関連業務利用者(経済産業省、水産庁)、港湾関連業務利用者(東京湾海上交通センター、港長、
港湾管理者、検疫所(人・海上)、保安部署、地方運輸局)、農水省(輸出証明)、出入国在留管理庁

対象業務

第7次NACCS業務仕様書に定められた業務(別紙2「総合運転試験業務可否一覧」に定める第7次NACCS業務)、
関係省庁業務及び管理資料情報



以下の機能については、総合運転試験において利用できません。

- ・利用者設定業務(呼出し・照会業務は実施可能)
- ・デイレード業務(「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)(DLI02)」業務等) ※詳細は各フェーズ編および別紙2を参照ください
- ・リアルタイム口座の使用(特定日のみ、ダミー口座の使用を可能とします。) ※詳細は各フェーズ編の関税等振替口座の記載を参照ください
- ・マルチペイメント方式(MPN)による納税
- ・歳入金電子納付システム(REPS)による手数料納付

1-6 各フェーズの試験内容

フェーズ	対象者	期間※	使用するデータ	主な試験目的
フェーズ1	民間利用者	7/7(月)～7/18(金) ・10日間(土日除く) ・24時間運転 試験環境は毎日リセットされ使用する データは複数日使用可能	疑似データ 過去データ	①メインセンターへの接続確認 ②疑似データ等による習熟訓練 ③業務機能確認 ④管理資料情報の確認
フェーズ2	民間利用者 関係行政機関	7/28(月)～8/12(火) ・16日間(土日祝含む) ・24時間運転	移行データ 現行流用データ 過去データ	①移行データの後続業務確認 ②現行流用データによる、実運用に則した業務運用確認 ③管理資料情報の検証 ④保守日運用の確認 ⑤システム負荷試験 ⑥切替切戻し運用確認(第1回) ⑦故障復旧運用の確認
フェーズ3	民間利用者 関係行政機関	8/27(水)～9/12(金) ・17日間(土日含む) ・24時間運転 疑似データは1度のみ使用可能	疑似データ 過去データ	①疑似データ等による習熟訓練 ②業務機能確認、業務連動確認 ③過去データによる実運用に則した導流試験 ④管理資料情報の検証 ⑤保守日運用の確認 ⑥切替切戻し運用確認(第2回) ⑦故障復旧運用の確認
フェーズ4	民間利用者 関係行政機関	10/6(月)～10/8(水)	—	メインセンターへの接続確認 (本番用パッケージソフトとの接続確認)

※各フェーズの実施時間の詳細は各フェーズ編をご確認ください。

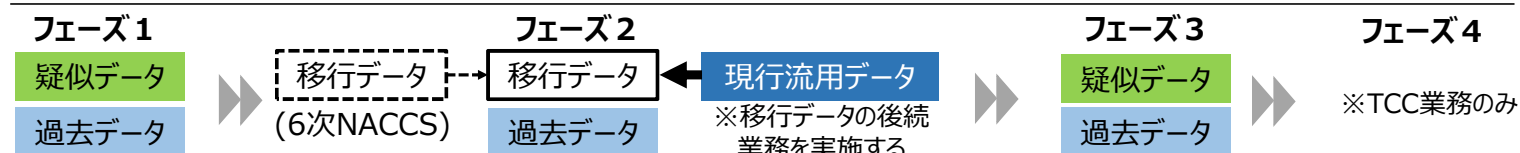
1-7 総合運転試験で使用するデータ

総合運転試験は4段階のフェーズに分けて実施します。

フェーズ実施期間以外(例：フェーズとフェーズの間)については、業務は実施できません。

なお、実施目的に記載されている「疑似データ」「過去データ」「移行データ」「現行流用データ」の定義については、以下のとおり。

種類	定義	第7次NACCS への登録
疑似データ	上流業務のデータがシステムに登録されていないと、後続で実施できない業務があるため、主要業務について、後続業務を入力可能とするため予め第7次NACCSに登録を行う事前登録済みデータ(例：通関業向けの搬入済貨物データのような先行する業務のデータ)。	済
過去データ	現行で登録した過去の実績データのこと。社内システム内に保存されているデータや取得済みの帳票をもとにした登録用データ(移行データ、現行流用データを除く)。	未済
移行データ	フェーズ2開始前の現行NACCSに登録されているデータを第7次NACCSに移行したデータ(更改時と同等の処理の確認を行うためのデータ)。	済
現行流用データ	現行NACCSと同様の後続業務として、フェーズ2で第7次NACCSに移行された移行データに情報を追加登録していく、現行情報の並行入力用データ。	未済



1-8 業務処理等の確認

総合運転試験では、各種オンライン業務の正常な送受信及び管理資料情報の確認を行っていただきます。それぞれ以下の点を確認することにより正常処理が行われたか否かお確かめください。

(1)各種オンライン業務の送受信処理

各種オンライン業務の送受信処理を行った場合における正常処理の確認は、入力者が業務入力のうえ処理要求電文を送信し、対応する処理結果電文が正常に受信できることを確認してください。

【具体的な確認方法】

処理要求電文の内容が正常処理されたか否かについては、NACCSから送信される「処理結果電文の処理結果コード」により確認してください。受信した処理結果コードが、次のとおりであれば、正常に終了したことになります。

自社システムの場合：「00000-0000-0000」

パッケージソフトの場合：「COMPLETION」

WebNACCSの場合：エラーが出ていないこと

コード	内容	処置	項目ID
COMPLET			

(2)管理資料情報の確認

・NACCSセンターが総合運転試験用にあらかじめ準備した管理資料(フェーズ1のみ)

・総合運転試験中にお客様が実際に入力した各種業務に基づき作成する管理資料(フェーズ1、フェーズ2およびフェーズ3)

総合運転試験期間中は上記2種類の管理資料の取得が可能です。いずれの管理資料も正常に取り出し等が行えるか確認してください。また、お客様の入力に基づき作成する管理資料については、正しい数値となっているか等の確認もあわせて実施してください。

1-9 異常時の対処(1)

異常処理がある場合には、「00000-0000-0000」とは異なるエラーコードが返信されますので、出力されたエラーコードの内容を確認の上、訂正等の処理を行ったうえで、再度送信を行ってください。

なお、エラーコードには「共通エラーコード」と「業務エラーコード」がありますが、それぞれ以下のような内容となっています。

①共通エラー(システムメッセージ)について

このエラーコードは、利用者コード、識別番号、利用者パスワード等に誤りがあった場合に出力されるものであり、

エラーコードの体系は「Axxxx-0000-xxxx」となります。

共通エラーの詳細は第7次用EDI仕様書をご参照ください。

付録6 各種コード 2. 処理結果コード体系

https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/data/edi_7nac/ediv7_f6.pdf

	コード	内容	処置	項目ID
✖	A0012	業務資格がない	なし	0000

②業務エラーについて

NACCSのサーバ内等で処理が行われた結果、入力した項目に誤り等があった場合に出力されるエラーコードであり、エラーコードの体系は、共通エラーと同様にEDI仕様書「付録6 各種コード」から参照ができます。

エラーコードの内容については、NACCS掲示板に掲載している「業務エラーメッセージ」を参照してください。

なお、パッケージソフトを利用している場合には、当該パッケージソフトの「ヘルプ」を開き「業務メッセージ」を選択いただければエラーコードの内容を確認することも可能となっています。なお、WebNACCSではエラーコードと併せてエラー内容が出力されます。

	コード	内容	処置	項目ID
✖	S0050	入力された搬入予定年月日は過去日または、14日後以降のものである。	システム年月日より13日以内の搬入予定年月日を入力する。	ADT

1-9 異常時の対処(2)



- エラーメッセージ等に基づき正しい入力を行っても業務が正常終了しない
- 業務処理の結果が業務仕様書と異なる
- 通常の処理が行われない
- 業務処理以外に回線障害等を含む接続通信エラーが生じた

上記の場合は、NACCSセンターへのお問合せをお願いします。

問い合わせの際には、

- ・利用者ID
- ・業務を行った日時
- ・処理結果コード
- ・貨物管理番号・AWB番号、申告番号等の詳細が分かる各種番号
- ・業務画面のコピー
- ・その他参考となる情報等

これらの提出をお願いすることがありますので、あらかじめご用意いただくようお願いします。

1-10 留意事項(1)

総合運転試験における留意事項は以下(1)から(5)のとおりです。

(1)登録内容

総合運転試験環境にて登録した情報は、現行NACCSへは反映されませんのでご注意ください。

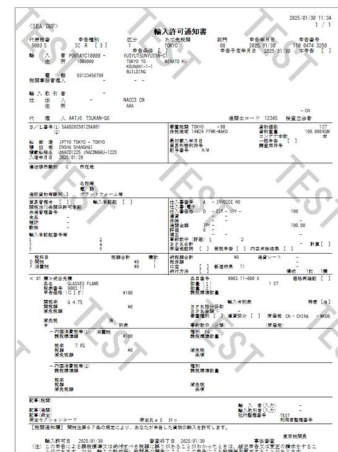
(2)出力帳票

① 総合運転試験環境において、業務処理の結果出力される情報(帳票)は法的効力を有しません。

② パッケージソフト利用の場合、出力帳票については総合運転試験用であることを明確にするため、帳票上に「TEST」のすかし文字があわせて印字されます。(右イメージ参照)

③ 総合運転試験用に出力される「輸入申告控」、「輸出申告控」、「保税運送申告控」等の帳票については、税関へ提出する必要はありません。

なお、自社システムで輸出入許可書等を作成する場合には、税関への検証依頼が可能です。第7次NACCSで項目等変更のあった帳票が対象です。東京税関総務部総括システム企画調整官(連絡先は別途お知らせします)にご連絡をお願いします。



1-10 留意事項(2)

(3)納付書(通関業のみ対象)

総合運転試験にて輸入申告等を行った際に使用するための納付書は、白紙又は現行利用の納付書用紙を利用し印字位置の確認等を行ってください。なお、パッケージソフトから印刷した際には、総合運転試験用であることを明確にするため、帳票上「TEST」のすかし文字があわせて印字されます。

(4)申告後訂正等の取扱い

総合運転試験において、申告後又は許可後の訂正については、税関の事前了解を必要としない取り扱いとします。

(5)輸入申告時における納付方法の制限

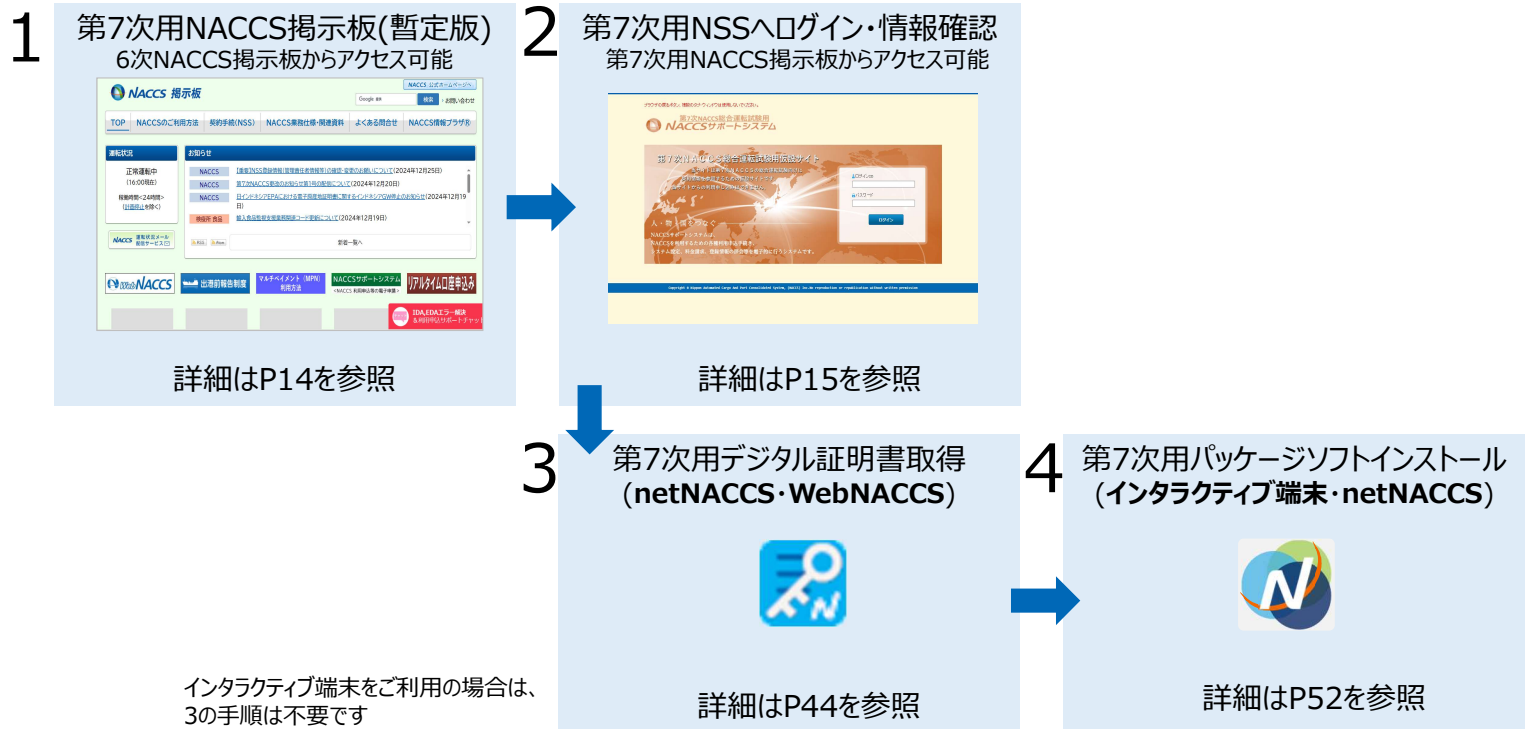
総合運転試験では、輸入申告等に係る納付方法として輸入許可等まで受けたい場合は、設定されている担保を使用し納期限延長にて行ってください。または、消費税を含めて納税額が0円となるよう課税価格を少額とした申告を行ってください。

「リアルタイム口座振替方式(ダイレクト方式)」及び「MPN利用納付」については、原則対象外としますのでご注意ください。ただし、ダミーの輸入者コードに紐づく試験用のリアルタイム口座を利用し、フェーズ2およびフェーズ3の下表の特定期間の各日0:00から14:00までに行った税関審査終了済の輸入申告等において、各日17:00までに疑似的に納付する税関業務処理を行います。処理は1日1回となるため即時性はありません。

	特定期間 1 回目	特定期間 2 回目
フェーズ2	7月30日、7月31日(2日間)	8月8日、8月12日(2日間)
フェーズ3	8月28日、8月29日(2日間)	9月8日~9月12日(5日間)

1-11 総合運転試験前における事前準備等(1)

総合運転試験へ参加されるまでの事前準備の流れ



1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)

第6次NACCSにて下記期日 までに利用・登録されている情報	第7次NACCSに関する申込	第7次NACCSへの反映時期	試験時期
	調査票による申込 (受理日 ^{注1})		
7月1日(火)	7月1日(火)	総合運転試験 フェーズ1から	7月7日(月)~7月18日(金)
7月26日(土)	7月14日(月)	総合運転試験 フェーズ2から	7月28日(月)~8月12日(火)
8月25日(月)	8月14日(木)	総合運転試験 フェーズ3から	8月27日(水)~9月12日(金)
10月2日(木)	—	総合運転試験 フェーズ4から	10月6日(月)~10月8日(水)
10月9日(木)	10月1日(水)	第7次NACCS稼働から(総合運転試験実施不可)	

注1：1-15に記載の調査票についてはNACCSセンターにて受信後、お申込み内容を確認の上受理の旨の返信を差し上げた日を受理日とさせていただきます。



- 総合運転試験のフェーズ1、フェーズ3では疑似データを用いて試験を実施します。疑似データの作成対象となるのは、2025年5月1日時点で利用開始している利用者コードの業種が対象です。
- 総合運転試験開始直前にパスワードを変更された場合は、変更前後のパスワードをお忘れにならないようお願いします。(パスワードが分からない場合の初期化や変更のご依頼は受け付けませんので、次フェーズよりご参加くださいますようお願いいたします。)

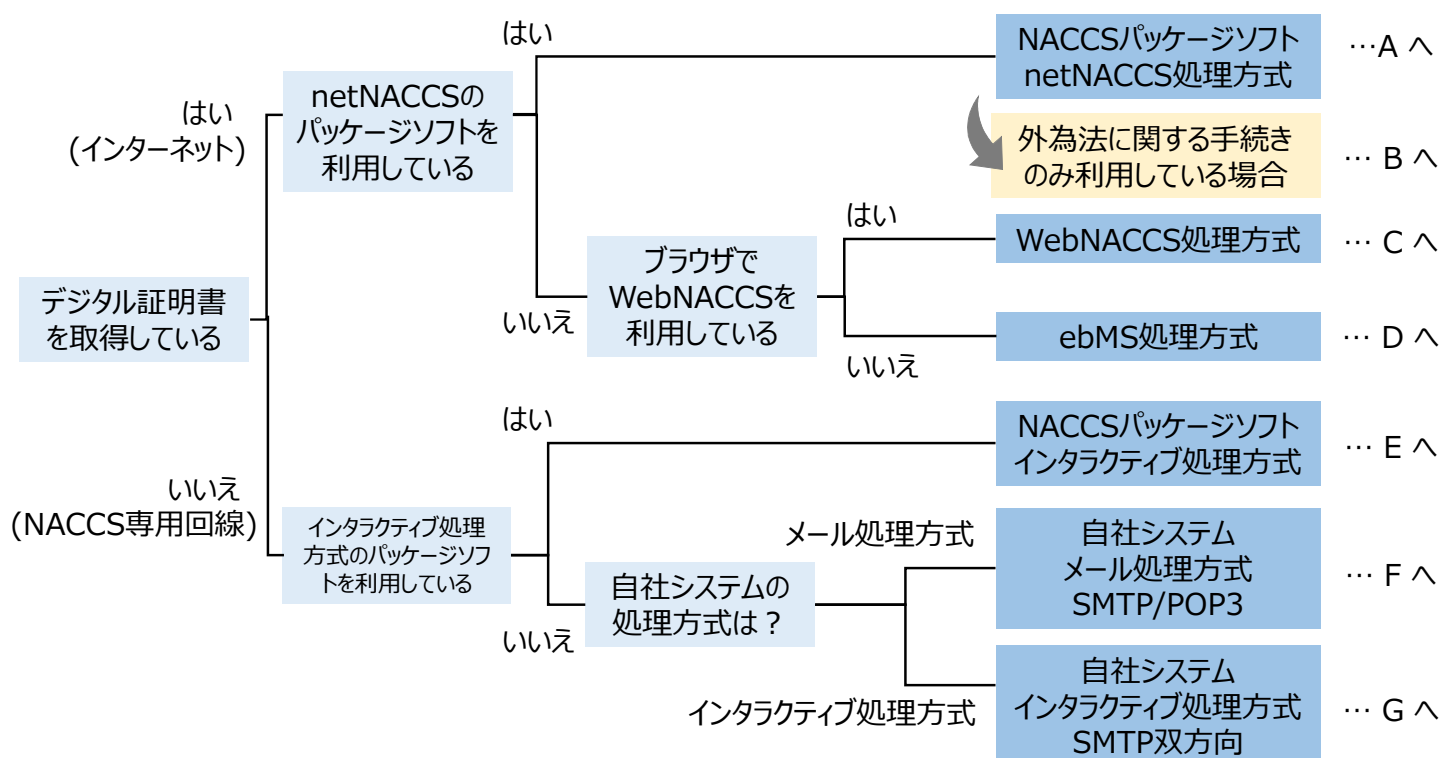
総合運転試験を実施するために必要となる利用者ID(利用者コード(5桁) + 識別番号(3桁))「論理端末名」「端末アクセスキー」等は、原則、現行NACCSにてご利用いただいている値を引き継ぎますので、第7次用NACCSサポートシステム(以下第7次用「NSS」)にてご契約内容を確認してください。

なお、パスワードは前ページ下段の各フェーズ開始前の第6次NACCSに登録されている期日に設定されているパスワードを第7次NACCS環境へ登録いたしますので、総合運転試験期間前後にてパスワード変更を行う際にはご注意ください。

下段のフローチャートに従って、ご利用の処理方式に対応する各種IDに関する留意点をご確認ください。

※1-12の各留意点において「NSS」で確認する情報については、第6次用と第7次用NSSどちらからでも確認できる情報、「第7次用NSS」で確認する情報については第7次用NSSでのみ確認できる情報、として記載しています。

1-12 処理方式別の各種ID等情報について(処理方式確認用フローチャート)



1-12 処理方式別の各種ID等情報について(A. NACCSパッケージソフト netNACCS)

A. NACCSパッケージソフトnetNACCS処理方式

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デジタル証明書取得用認証コード 1	第7次用デジタル証明書の取得に必要です。第7次用NSS(※)からご確認ください。 第7次用デジタル証明書の取得手順はP44をご参照ください。
4	デジタル証明書取得用認証コード 2	
5	デジタル証明書取得用認証コード3	
6	論理端末名	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には同じ値を設定してください。 詳細はNSSにてご確認ください。 パッケージソフトのインストーラーは第7次用NACCS掲示板(暫定版※)よりダウンロードください。
7	端末アクセスキー	

※第7次用NACCS掲示板(暫定版)および第7次用NSSは6月下旬以降暫定稼働いたします。

1-12 処理方式別の各種ID等情報について(B. 外為法に関する手続きのみ利用の場合)

B. 外為法に関する手続きのみ利用している場合

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デジタル証明書取得用認証コード 1	第7次用デジタル証明書の取得に必要です。第7次用NSS(※ 1)からご確認ください。 第7次用デジタル証明書の取得手順はP44をご参照ください。
4	デジタル証明書取得用認証コード 2	
5	デジタル証明書取得用認証コード3	
6	論理端末名(※ 2)	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には同じ値を設定してください。 詳細はNSSにてご確認ください。 インストーラーは第7次用NACCS掲示板(暫定版※ 1)よりダウンロードください。
7	端末アクセスキー(※ 2)	

※ 1 : 第7次用NACCS掲示板(暫定版)および第7次用NSSは6月下旬以降暫定稼働いたします。

※ 2 : 下記様式の申請を行っている場合は、第7次用netNACCSおよびJavaのインストールが必要です。

(該当しない場合はWebNACCSでも申請が可能になります。次の「C. WebNACCS処理方式」をご参照ください。)

・輸出包括申請様式全般(110、130、160、410、450)

・役務取引許可申請様式(150)

・輸入事前確認申請様式(B10、B20、B30、B40、B50)

・事前同意相談申請様式(C20)

C. WebNACCS処理方式

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デジタル証明書取得用認証コード 1	第7次用デジタル証明書の取得に必要です。第7次用NSS(※)からご確認ください。 第7次用デジタル証明書の取得手順はP44をご参照ください。
4	デジタル証明書取得用認証コード 2	
5	デジタル証明書取得用認証コード3	

※第7次用NACCS掲示板(暫定版)および第7次用NSSは6月下旬以降暫定稼働いたします。

WebNACCSのみをご利用の場合は、パッケージソフトのインストールは不要です。
第7次用WebNACCSのログインページは第7次用NACCS掲示板(暫定版)よりアクセスいただけます。

D. ebMS処理方式

対象のお客様に個別にご案内させていただきます。

E. NACCSパッケージソフトインタラクティブ処理方式

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デフォルトゲートウェイ (NACCS接続ルータのIPアドレス)	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には設定は不要です。詳細はNSSにてご確認ください。
4	インタラクティブ端末のIPアドレス	
5	サブネットマスク	
7	論理端末名	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には同じ値を設定してください。 NSSにてご確認ください。 パッケージソフトのインストーラーは第7次用NACCS掲示板(暫定版※)よりダウンロードください。
8	端末アクセスキー	

※第7次用NACCS掲示板(暫定版)は6月下旬以降暫定稼働いたします。

1-12 処理方式別の各種ID等情報について(F. メール処理方式 SMTP/POP3)

F. 自社システム メール処理方式 SMTP/POP3

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	NACCS接続ルータのIPアドレス	接続試験実施時に設定していただいた値から変更が無い場合は、設定変更不要です。 第7次更改時より使用するサーバのIPアドレスを設定ください。
4	利用者システムのIPアドレス	
5	サブネットマスク	
8	センター側メールアドレス	@以降のドメイン名が現行から変わります。 MAIL.PROD.NACCS EDIFACT.PROD.NACCS
9	利用者側メールアドレス	
10	利用者側メールボックスID	現在利用しているメールボックスIDと同じです。
11	利用者側メールボックスパスワード	現在利用しているメールボックスパスワードと同じです。

1-12 処理方式別の各種ID等情報について(G. インタラクティブ処理方式 SMTP双方向)

G. 自社システム インタラクティブ処理方式 SMTP双方向

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	NACCS接続ルータのIPアドレス	接続試験実施時に設定していただいた値から変更が無い場合は、設定変更不要です。 第7次更改時より使用するサーバのIPアドレスを設定ください。
4	利用者システムのIPアドレス	
5	サブネットマスク	
8	センター側メールアドレス	@以降のドメイン名が現行から変わります。 SMTP.PROD.NACCS
9	利用者側メールアドレス	第7次NACCS用に新たに払出した場合は、NSSよりご確認ください。 IPアドレスに紐づく利用者側メールアドレス・論理端末名を設定ください。 NSSで表示されている@以降のドメイン名が現行から変わります。 SMTP.xxx01.NACCS (xxxは各企業ごとのコード)
10	仮想論理端末名	

1-13 第7次用NACCS揭示板(暫定版)について

6月下旬に第7次用NACCS揭示板(暫定版)を稼働を開始いたします。第7次用NACCS揭示板(暫定版)へのリンクは現行(第6次)NACCS揭示板にてお知らせいたします。

第7次用NACCS揭示板(暫定版)より第7次用NSSへのログインページおよび第7次用パッケージソフトインストーラのダウンロードページなどへアクセスが可能です。基本的には、現行NACCS揭示板と同等のデザインとなりますので、利用方法等が大きく変わる事はありません。

現行NACCS揭示板については、更改直前までは従前どおり提供いたしますので、現行NACCSに係る各種お知らせ等については、引き続き現行の揭示板をご利用ください。

なお、第7次用NACCS揭示板(暫定版)URLは、**更改日までは暫定的なURLを使用し**、更改後は以下のURLとなりますので、ご注意ください(ブラウザのお気に入り登録等は更改後に実施頂くようお願いいたします)。

区分	第7次NACCS更改後 正式URL	(参考)現行NACCS揭示板URL
一般用 (インターネット経由)	https://bbs.naccscenter.com/ ※	https://bbs.naccscenter.com/
NACCS利用者用 (netNACCS/WebNACCS)		https://bbs-cust.naccscenter.com/
NACCS利用者用 (NACCS専用回線経由)	http://bbs.prod.naccs/	http://bbs.prod.naccs6/

※インターネットからのサイトは1つのURLに統一されます。

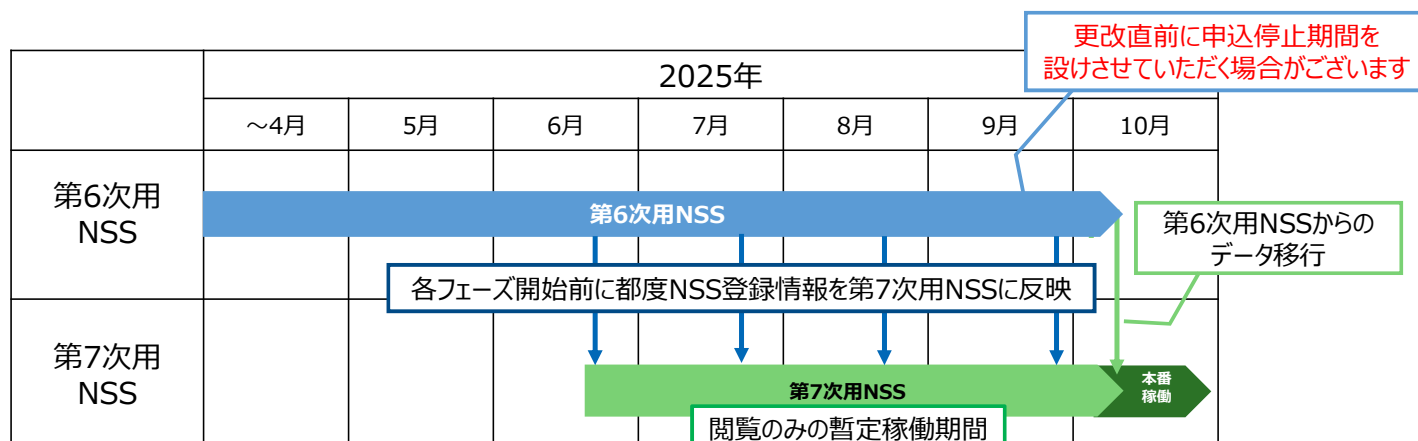
URL途中の『/naccs/dfw/web』は付与されません。

1-14 第7次用NSSの提供について(1)

■ 第7次用NSSについて

NACCSの利用契約に係る各種申込手続き等は、NSSをご利用いただいておりますが、第7次NACCS稼働開始にあわせ、現在ご利用いただいている第6次用NSSを停止し、2025年10月12日(日)(予定)より第7次用NSSのサービスを開始します。

また、第7次用NSSは、総合運転試験実施前に第7次NACCSに係る利用契約内容等をご確認いただくため、2025年6月下旬より暫定稼働いたします。詳細につきましては、次ページ以降でご説明いたします。なお、更改前に申込停止期間を設けさせていただく場合がございます。



1-14 第7次用NSSの提供について(2)

総合運転試験実施前の第7次NACCSに係る契約内容の確認等のため、2025年6月下旬より第7次用NSSを暫定稼働します。

(1) 暫定稼働開始時期

2025年6月下旬開始予定(第7次用NACCS掲示板からアクセスいただけます。)

※メンテナンスを行う可能性があります。

(2) 暫定稼働期間中の画面表示

第7次用NSSのデザインは、第6次用NSSを踏襲した青色基調を予定しておりますが、暫定稼働期間中はオレンジ色基調へ変更します。

第7次用NSS(暫定稼働時)：ログイン画面



更改後

第7次用NSS(サービス開始後)：ログイン画面



暫定稼働中は背景色など色調の変更と
注意喚起文言を追加します

(3) 暫定稼働期間中の制限

メインメニュー上にある、現在の契約内容を確認する「契約内容確認」、過去の申込み等を確認する「申込内容確認」以外は実施できません。「申込実施」等のボタンを押下しますと、以下のエラー画面に遷移いたします。



1-14 第7次用NSSの提供について(3)

(4) 第7次用NSSへの契約情報の反映日について

第6次用NSSの契約情報を第7次用NSSに最新化する反映は、表に記載の各フェーズ開始前の特定日に実施いたします。

※以下の各期日までに審査終了されている契約情報を反映します。

期日	反映期間
6月23日(月)	総合運転試験 フェーズ1(7月7日開始)
7月22日(火)	総合運転試験 フェーズ2(7月28日開始)
8月21日(木)	総合運転試験 フェーズ3(8月27日開始)
9月29日(月)	総合運転試験 フェーズ4(10月6日開始)
※申込停止期間等については 別途案内いたします。	第7次NACCS稼働から(総合運転試験実施不可)

(5) 第7次用NSSログインID、パスワードについて

- ・ログインID(事業所コード)：現在利用されているIDと同じです。
- ・パスワード：第6次NSS用パスワードを第7次用NSSに設定します。

総合運転試験前後に新たに事業所を設けた場合などの反映の基準となるスケジュールは上記表をご確認ください。
期日前後にパスワードを変更された場合は、変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。

1-15 調査票による設定情報変更申込について

第7次NACCSの総合運転試験および更改時から利用する以下の設定については調査票により受付を行っています。

調査票名	対象業種	内容
納付書関連情報の出力先に係る調査票	輸出入者、 通関業者(代表通関業者)	輸出入者に係る納付書等の出力先を、代表通関業者・輸出入者・申告者から選択し登録します。
輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理調査票(自社システムのみ)	通関業	輸出入許可通知情報等を、当初業務を実施した端末に出力することに加え、自社システム(SMTP双方向、SMTP/POP3)にも出力させる必要がある場合に登録します。
ACL情報の統合電文出力先に係る調査票 (自社システム(SMTP/POP3)のみ)	船会社、船舶代理店、 NVOCC、CY	ACL情報を、本情報の他に品名情報等として分割せず、全情報として統合した電文を自社システム(SMTP/POP3)へEXC型電文として出力可能とするための調査票です。
メール型宛先管理に係る調査票 (自社システム(SMTP/POP3)のみ)	全業種	メール処理方式のINQ/EXZ型電文の宛先管理設定を登録します。
会話型宛先管理に係る調査票 (原則自社システムのみ)	全業種	インタラクティブ処理方式の宛先管理設定を登録します。
EXC電文宛先管理に係る調査票 (原則自社システムのみ)	全業種	出力パターンがEXC型の宛先管理設定を登録します。

【調査票送付先】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 システム企画部 第7次NACCS調査票申込担当宛

Eメール：v7moushikomi@naccs.jp ※Eメールの件名には、事業所コード 第7次用調査票 とご記入ください
(件名例：xxx001(事業所コード) 第7次用調査票)